

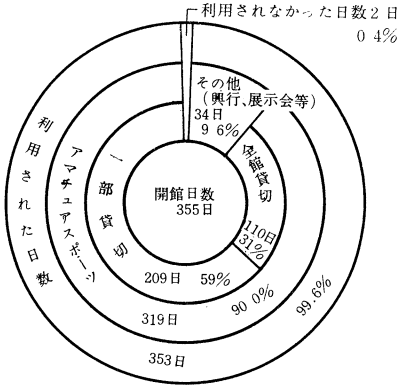
％、その主なるものは福島県高校体操競技新人大会、福島県下警察官柔剣道大会、福島県空手道選手権大会、バスケットボール「日本リーグ」福島大会、第2回全国実業団バレーボールリーグ戦福島大会、全日本高校バスケットボール選手権東北地区予選会、第4回福島県室内軟式庭球選手権大会など、また民間会社主催による各種スポーツ大会、また、県内、県外の高校・大学の運動部の合宿練習による使用である。

興行、展示会などその他の行事の主なるものはプロレスリング、キックボクシング、くらしの総合博覧会、三菱農業機械総合展示会、コクヨ全製品展示会、総合卸見本市等である。

一部貸切使用については、延件数765件、延使用時間2,014時間のアマチュア・スポーツによる競技場の半面使用である。(別表1～3参照)

別表1 体育館使用日数の内容比較(開館日数に対する％)

(イ)



(ロ)

事		項		日数	開館日との 百分比
開館日		数		355	
休日		数		10	
利用されなかった日数		数		2	0.4%
利用された日数		数		353	99.6%
アマチュア・スポーツ	全館貸切	高校まで	28日	110日	31%
		大学・一般	82		
		計	110		
	一部貸切	高校まで	404件	209日	59%
大学・一般	316件				
計	765件				
その他	全館	一般	34件	34日	4.9.6%

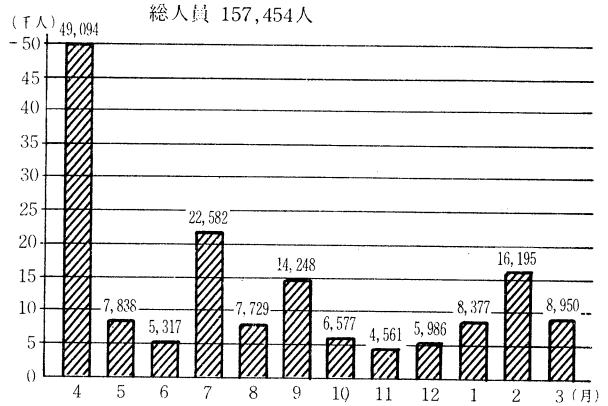
別表2 体育館内トレーニング室等利用の内容及び個人使用。

区分	ステージ		トレーニング室		個人使用		
	高校	大学	高校	大学	小・中	高校	大学
回数	1回	5回	65回	55回	3,448人	2,698人	941人

備考 個人使用は1人1件1時間の個人使用券による使用で、卓球、トレーニング室の使用がほとんどである。正面玄関のホールに臨時卓球場として卓球台4台を置き、個人使用に供している。

別表3 体育館各月(4～3月)使用総人員比較

4、7月の利用人員が多いのは、催物等によるものであり、その観客数がふくまれているからである。

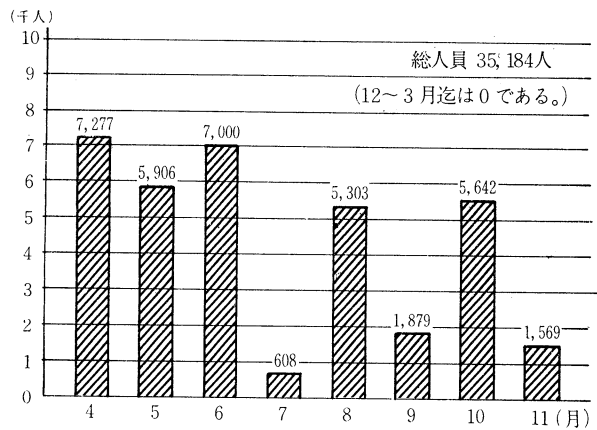


2. 信夫ヶ丘野球場

別表4、5のとおり使用総人数は35,184人、件数では一船の利用が186件で高校以下の29件の約6倍である。

使用の主なるものは、第19回信夫ヶ丘球場完成記念県高校選抜大会、第18回全日本工業人野球県大会兼東北大会、第16回東北百貨店協会野球大会、第18回保健全国軟式野球県大会、第23回秋季東北6県高校野球大会など、またその県大会にともなう県北地区予選会、それから各民間会社、銀行が主催する職域野球大会などである。

別表4 野球場者月(4～3月)の使用総人数比較



別表5 野球場使用状況調(件数、時間数)

(イ)

